



釧路湿原自然再生事業：達古武地域

自然再生を考える調査体験会 2010「森づくりと生き物しらべ」

釧路教育研修センター編

「動植物調査を活用した環境学習実践」開催報告

09月09日

達古武地域にあるカラマツ林において、昔あったような自然の森に戻していくための取り組みを続けています。このニュースレターでは、9月9日の調査体験会の様子について紹介します。

環境省 釧路自然環境事務所

今年最初の調査体験会は、釧路教育研修センターの協力を得て、7名の教員の方々に研修の一環として参加いただきました。森林や達古武沼で環境学習に関する様々な調査体験を通して、自然林再生についての理解を深めました。



※達古武地域での取り組みについては、昨年度までの環境学習プログラム集・実施計画をご覧ください。



1. 野ネズミを観察する

野ネズミを観察するため、前日に生けどりのわなを自然林とカラマツ林に各10個づつしかけておき、当日回収して捕まる種類や数を比べました。その結果全くかかっておらず、今年は野ネズミが極度に少ない年のようです。そのかわり、滅多にかからないイイズナがワナにかかり、思いがけず観察できました。



わな回収中



わなの確認



イイズナ



2. 地面を歩く虫を調べる

オサムシ類などの地表性甲虫を捕まえるため、コップわなを2日前に自然林とカラマツ林に各5個づつしかけておき、当日回収して捕まる種類や数を比べました。結果は、自然林が4種20個体、カラマツ林が2種5個体でした。短い期間での比較ですが、自然林で種数・個体とも多い結果となりました。



コップわな



カラマツ林

自然林



3. タネを集めるしかけをつくる

落ちてくるタネを集めるシートトラップを作り、毎年調べている場所に9箇所設置しました。今年は夏も暑くタネの生育がよいので、ミスナラやダケカンバなどは豊作が期待されます。10月の調査体験会で、シートトラップに入ったタネを回収し、数をカウントして過去のデータと比較します。



説明



設置中



設置したシートトラップ



4. 森林再生試験の見学

カラマツ林を広葉樹林化するための試験地を見学しました。広葉樹の稚樹の更新に問題となっている要因（種子量・ササ・シカの被害）を説明し、地表のかき起こしやササ刈り、エゾシカの防鹿柵などを用いた試験で検証していることを紹介しました。



試験地



試験内容の説明



5. 水生生物を調べる

達古武沼と達古武沼に流れ込む小河川でペットボトルを使った簡易のワナを使って、水生生物を採集して観察しました。魚類では、ヌマチチブ・ジュズカケハゼ・フナ、その他の生物ではコオイムシや外来種のウチザザリガニなどが見られました。ほとんどが止水環境を好む生き物でした。



達古武沼



小河川



ウチザザリガニとスジエビ



6. 水草を調べる

達古武沼に生息する水草の現状について説明し、沼に見られる代表的な水草について観察しました。水草のヒシ、タヌキモ、ホザキノフサモなどの観察を行ない、沼の環境に適した植物の形態について紹介しました。



ヒシの解説



タヌキモ



7. タネ集めと苗づくりの見学

最後に苗畑を見学し、森から採集したタネを、どのように苗として育て管理しているかについて説明しました。苗の成長にはとても時間がかかり、自然林の再生には長い年月がかかることを実感してもらいました。



苗畑



苗づくりの説明

★参加者の感想

「生物の捕獲の仕方は参考になりました。子ども達でもできそうなので、今度やってみたいです。」「準備、日程の都合上、無理なかもしれませんが、野ネズミ捕獲のワナ、水棲動物のトラップをしかけたかったです。」「専門的なことでしたが、とても楽しく学習することができました。又、このような機会に恵まれましたら、参加してみたいと思います。」「実際に見てまわられたので、とても楽しく研修に臨むことができました。出来れば学校で生徒に伝えていきたいので、今日見せて頂いた資料などを借らせて頂いたりできるととても有難いなと思いました。」「大変楽しかった。子ども達にも時間をたっぷりとなかで、このような体験をさせてあげたい。木を種から育て、自然再生に取り組んでいることに深い感動をうけた。」「本や話などで聞いているのではなく、実際に目にし体験できて、とても楽しかったです。」「

★今回のスタッフ 今回の行事は以下のスタッフによって企画・運営しました。また出会う時を楽しみに!!

◆主催 環境省 釧路自然環境事務所 柳澤 暁・竹中康彦・日吉真樹子 釧路湿原自然再生協議会環境教育部 久保田学・山本泰志

◆共催 釧路教育研修センター 伊藤 晃一 ◆企画・案内 (株) さっぽろ自然調査館 渡辺 修・渡辺 隆之

◆案内・運営サポート ㈱ 雪印種苗株式会社 鈴木 玲 (株) ヨシダ造園緑化 吉田 英司 ●行事・実生内容についての問い合わせ先は TEL 011-892-5306 MAIL:chosakan@cho.co.jp